指導部だより

指導部高等学校教育指導課 指導主事 横田雅博

平成26年11月20日,中央教育審議会に「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について(諮問)」として,次期学習指導要領改訂に向けた諮問が行われました。審議内容としては、第一に「新しい時代にふさわしい学習指導要領の基本的な考え方について」、第二に「育成すべき資質・能力を踏まえた、新たな教科・科目等の在り方や、既存の教科・科目等の目標・内容の見直しについて」、第三に「学習指導要領等の理念を実現するための、各学校におけるカリキュラム・マネジメントや、学習・指導方法及び評価方法の改善を支援する方策について」を挙げています。

現行の学習指導要領においては、学力の三要素から構成される「確かな学力」をバランス良く育てること、言語活動の充実を図ること、各教科等における探究的な学習活動等を重視すること等が求められています。中でも、思考力・判断力・表現力等を育成することについて、各学校においては様々な取組を行ってこられたことと思います。

教育研究員においても、「数学的活動を重視し、学習意欲を高める指導法の工夫」や「表現する機会を意図的、計画的に設定することによる、数学的な思考力・判断力の向上を図る指導の工夫」等をテーマとして、思考力・判断力・表現力等を育成するための様々な研究・実践を行い、授業改善を推進してきました。

今後は、次期学習指導要領改訂の方向性に合わせて、学びの質や深まりを重視することが必要であり、且つ、課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習(いわゆる「アクティブ・ラーニング」)や、そのための指導の方法等を充実させていく必要があり、これまでの研究・実践で蓄積してきた取組を更に発展させていくことが求められます。

一方,大学入試改革も進められています。平成26年12月22日「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等学校教育,大学教育,大学入学者選抜の一体的改革について(答申)」が出され、続けて、平成27年1月17日、「高大接続改革に向けた工程表」を含んだ「高大接続改革実行プラン」が策定されました。知識・技能の活用、課題発見と探究する力、及び思考力・判断力・表現力等の能力等の育成に加えて、主体的・協働的学習の指導と評価について、高校から大学まで一体的な改革を行うため、本格的な議論が始まっています。既に、大学入試分科会で研究されていると思いますが、一部の大学では一体改革に沿った設問形式を出題し始めるなど、大学入試改革に着手しているようです。今後、高等学校においては、これらの大学入試問題に対応できる力を育成するための指導内容の改善が、急務となると思います。

都数研の教育課程特別委員会においては、既に、次期学習指導要領改訂に向けて、研究及び提言を行っていただいております。そこで、都数研の皆さんには、諮問内容の第三で挙げられている「カリキュラム・マネジメント、学習・指導方法及び評価方法の改善」について、今後、研究・提言していただければ

と思います. また,新しい傾向の大学入試問題とそれに対応した指導内容についても,研究していただき,発信していただくことを期待しております.

東京都教職員研修センターだより

研修部専門教育向上課 指導主事 岡田光章

東京都教職員研修センターの「教科等・教育課題研修」における「専門性向上研修」の算数・数学の研修について、御紹介いたします.

専門性向上研修 I

学習指導,生活指導,学級経営等に関する基礎的・基本的な力を身に付ける.

(学習指導案の作成,指導技術等)

専門性向上研修Ⅱ

教科等や今日的な教育課題について専門的な知識・技能,内容を習得し、実践的な指導力や若手教員を育成する力を高める.

(指導計画·評価計画,授業改善,教材開発等)

専門性向上研修Ⅲ

習得した知識・技能,内容を発展させ,実践的な指導力や課題解決力を一層高め,他の教員に普及・還元する力を身に付ける.

(模範授業の実施,指導事例集の作成等)

平成27年度実施予定の研修です.

【算数 I A】(対象:小学校・特別支援学校) 「算数的活動を重視した授業づくり」

【数学 I B】(対象:中学校・高等学校・特別支援学校) 「数学的活動を重視した授業づくり」

【算数ⅡA-1,2】(対象:小学校・特別支援学校) 「数学的な考え方を生かした算数科の授業」

【数学ⅡB】(対象:中学校·高等学校·特別支援学校中学部·高等部)

「生徒が学ぶ楽しさや意義を実感する授業づくり」

【算数・数学ⅡC】(対象:小学校・中学校・特別支援学校) 「算数・数学科における理科との関連を踏まえた指導」

【算数Ⅲ】(対象:小学校・特別支援学校)「授業改善の視点と算数の指導の充実」

【数学 I・Ⅱ】(対象:中学校・高等学校・特別支援学校中学部・高等部)「高等学校数学に関する授業研究と講演会」

研修では、課題に対する協議や演習を中心として、多様な視点から学ぶことを重視するとともに、大学の教授等を講師に招き、専門的な知識を深めたり、参考となる授業を参観し実践力を高めたりすることをねらいとしています.